

膝OA機械因子研究会 第5回セミナー

KA-TKAにおける KAM計測を用いたキネティクス評価 ～術後リハビリテーション介入への応用～



2026.7.17 金 19:00～

事前にご登録いただいた方は、当日ご参加いただけなかった場合でも、セミナー当日より1週間、オンデマンドでご視聴いただけます。

オンライン
参加無料

講師



曾田是則 氏

サカ緑井病院
院長



廣濱賢太 氏

サカ緑井病院
リハビリテーション科
科長

座長：名倉武雄（慶應義塾大学 整形外科）

講演内容

KA-TKA（Kinematic Alignment法による人工膝関節全置換術）は、患者固有のアライメントや軟部組織を尊重した術式として注目されています。サカ緑井病院では年間476件のKA-TKAを施行しており、術後評価として、患者立脚型評価だけでなく、歩行バイオメカニクスによる客観的評価にも着目しています。特に近年は、関節角度などのキネマティクスだけでなく、KAM（膝内反モーメント）をはじめとするキネティクス変化が術後アウトカムに關与する可能性が注目されています。本セミナーでは、「KA-TKAの基本コンセプト」「キネティクスと臨床症状との関係」「術後リハビリテーションへの応用」について、実際の症例や解析結果を交えながら解説します。

こちらより
お申し込みください
締切：7.16（木）



iMU株式会社／京セラメディカル株式会社
東京都港区南青山2-2-8 DFビル 501
<https://www.imujapan.com/>
info@imujapan.com